

大野市にゆかりのある方へのアンケートの集計結果

調査の概要

(1) 調査の目的

大野市にゆかりのある方々へもアンケートを実施しました。居住者とは違う、別の視点からの意見も参考とするため、総合計画策定に向けたアンケート調査を実施しました。

(2) 調査の方法

大野市外在住で大野市にゆかりのある方200名を無作為にサンプリング対象として抽出し、郵送による配布・回収によりアンケート調査を実施しました。

(3) 調査期間

アンケートの配布・回収 令和元年 7月19日～ 8月 5日

(4) 回収率

配布数	回収数	回収率
300	146	48.7%

(5) 掲載数値について

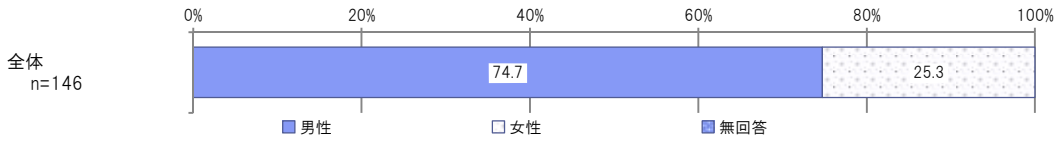
- 1) 構成比(%)の合計は、個々のデータに対して、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。
- 2) 「無回答」は、回答していないものを表しています。
- 3) その他の意見や自由回答についての掲載は、同じ意見や回答は一つにとりまとめて整理してあります。

(6) クロス集計表について

クロス集計とは、2つ以上のデータ(回答)を掛け合わせ(クロスさせ)て、その傾向をみるための集計方法です。例えば「性別」と「年齢」をクロス集計することによって、30歳代の男性回答者は何人でどのくらいの構成比なのかといった結果を知ることができます。

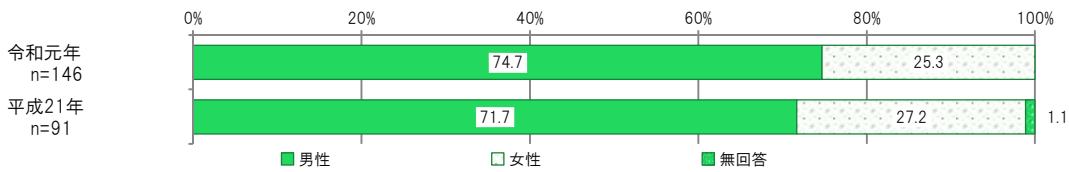
問1 性別

「男性」が74.7%、「女性」が25.3%となっている。



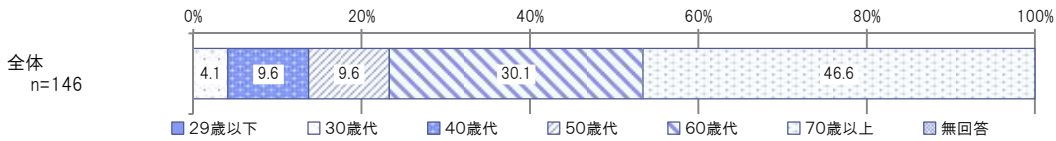
(上段:実数、下段:%)

回答者数	問1 性別		
	男性	女性	無回答
146	109	37	-
100.0	74.7	25.3	-



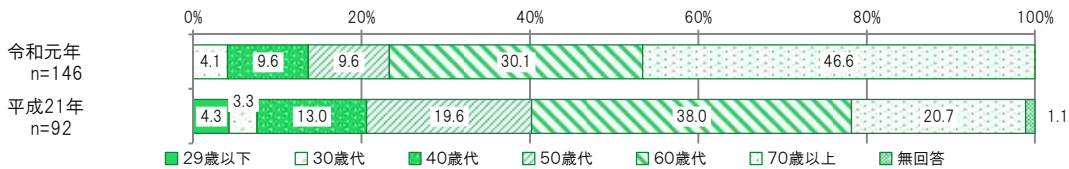
問2 年齢

「70歳以上」が46.6%と最も多く、次いで「60歳代」(30.1%)、「40歳代」「50歳代」(9.6%)の順となっている。



(上段:実数、下段:%)

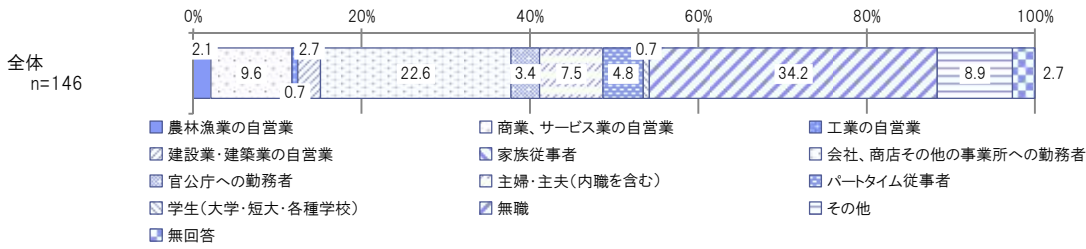
回答者数	問2 年齢						
	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
146	-	6	14	14	44	68	-
100.0	-	4.1	9.6	9.6	30.1	46.6	-



[大野市にゆかりのある方へのアンケートの集計結果]

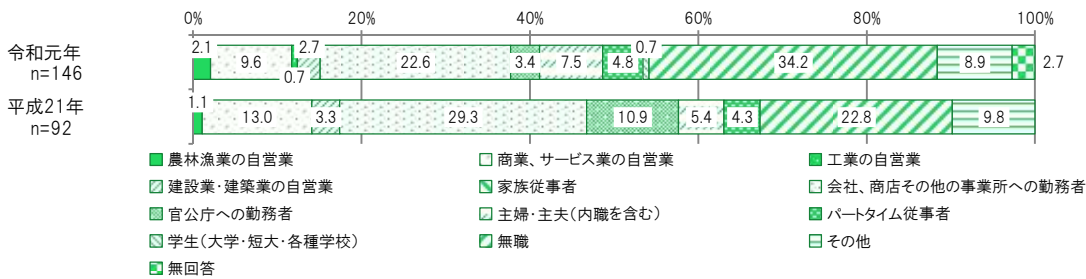
問3 職業

「無職」が34.2%と最も多く、次いで「会社、商店その他の事業所への勤務者」(22.6%)、「商業、サービス業の自営業」(9.6%)の順となっている。



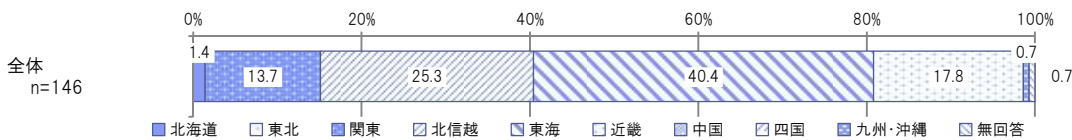
(上段:実数、下段:%)

回答者数	農林漁業の自営業	商業、サービス業の自営業	工業の自営業	建設業・建築業の自営業	家族従事者	会社、商店その他の事業所への勤務者	官公庁への勤務者	主婦・主夫(内職を含む)	無職	会社、商店その他の事業所への勤務者	パートタイム従事者	その他	無回答
146	3	33	1	14	-	13	1	50	7	1	4	4	
100.0	2.1	22.6	0.7	9.6	-	8.9	0.7	34.2	4.8	0.7	2.7	2.7	



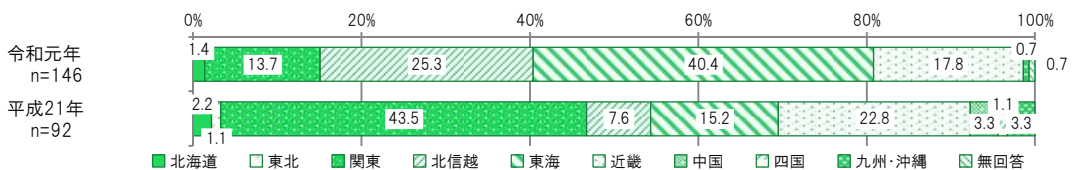
問4 居住地

「東海」が40.4%と最も多く、次いで「北信越」(25.3%)、「近畿」(17.8%)の順となっている。



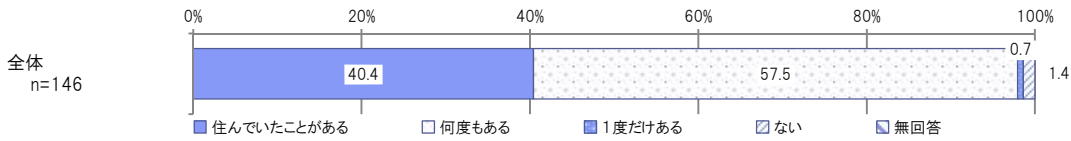
(上段:実数、下段:%)

回答者数	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	無回答
146	2	-	20	37	59	26	-	-	1	1
100.0	1.4	-	13.7	25.3	40.4	17.8	-	-	0.7	0.7



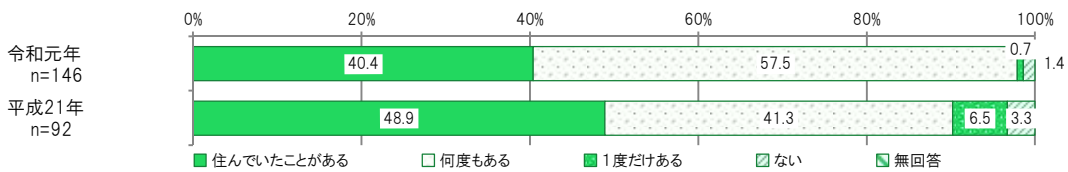
問5 大野市へ訪れたことがありますか

「何度もある」が 57.5%と最も多く、次いで「住んでいたことがある」(40.4%)、「ない」(1.4%) の順となっている。



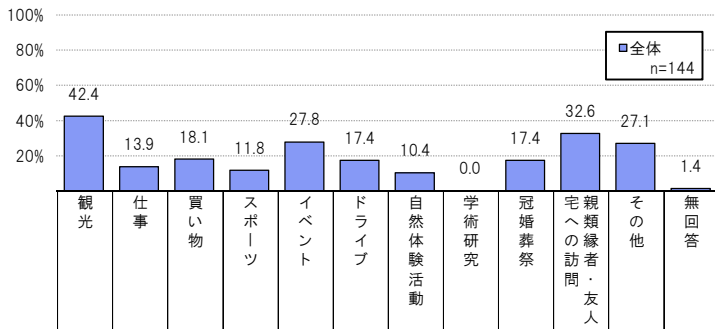
(上段:実数、下段:%)

回答者数	住んでい たことが ある	何 度も あ る	1 度 だ け あ る	な い	無 回 答
146	59	84	1	2	-
100.0	40.4	57.5	0.7	1.4	-



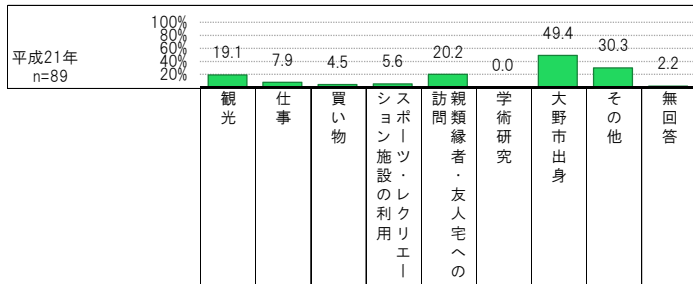
問5-2 大野市へ訪れた主な理由

「観光」が 42.4%と最も多く、次いで「親類縁者・友人宅への訪問」(32.6%)、「イベント」(27.8%) の順となっている。



(上段:実数、下段:%)

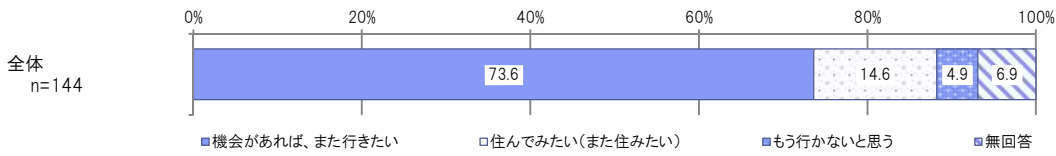
回答者数	観光	仕事	買い物	スポーツ	イベント	ドライブ	自然体験活動	学術研究	冠婚葬祭	親類縁者・友人宅への訪問	その他	無回答
144	61	20	26	17	40	25	15	-	25	47	39	2
100.0	42.4	13.9	18.1	11.8	27.8	17.4	10.4	0.0	17.4	32.6	27.1	1.4



[大野市にゆかりのある方へのアンケートの集計結果]

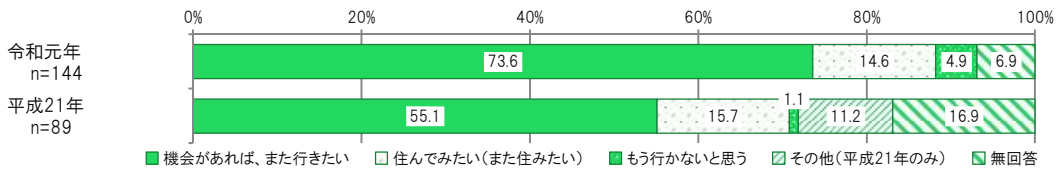
問5-3 訪れて感じたこと

「機会があれば、また行きたい」が73.6%と最も多く、次いで「住んでみたい(また住みたい)」(14.6%)、「もう行かないと思う」(4.9%)の順となっている。



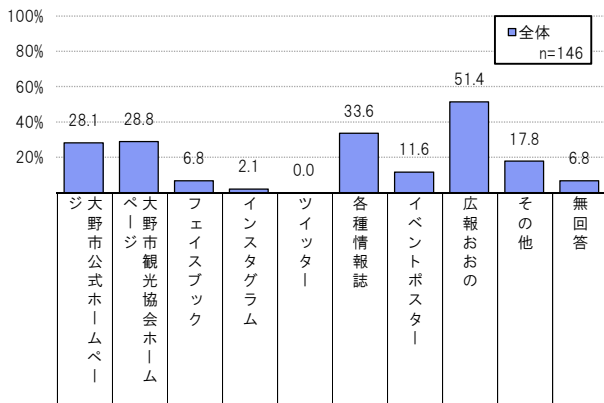
(上段:実数、下段:%)

回答者数	問5-3 大野市を訪れて(住んでいて)感じたこと			
	行き会 たい 機会 があ れば 、 ま た	住 み ん で み た い (ま た	も う 行 か な い と 思 う	無 回 答
144	106	21	7	10
100.0	73.6	14.6	4.9	6.9



問6 大野市の情報をどのように調べていますか

「広報おおの」が51.4%と最も多く、次いで「各種情報誌」(33.6%)、「大野市観光協会ホームページ」(28.8%)、「大野市公式ホームページ」(28.1%)の順となっている。

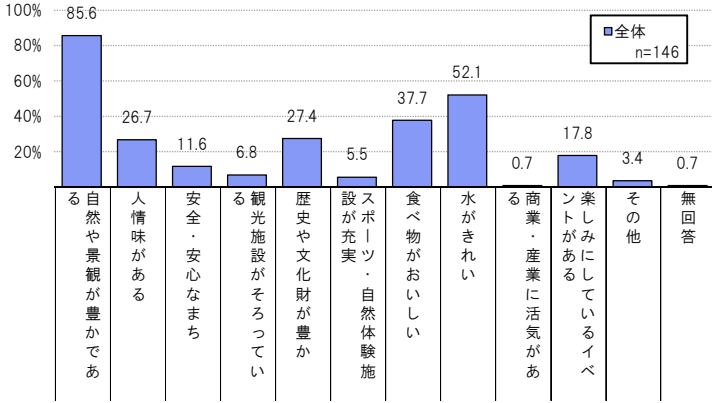


(上段:実数、下段:%)

回答者数	問6 大野市の情報をどのように調べていますか									
	大野市 公式 ホーム ページ	大野市 観光 協会 ホーム ページ	フェ イス ブッ ク	イン スタ グラ ム	ツイ ッタ ー	各 種 情 報 誌	イ ベ ン ト ポ ス タ ー	広 報 お お の	そ の 他	無 回 答
146	41	42	10	3	-	49	17	75	26	10
100.0	28.1	28.8	6.8	2.1	-	33.6	11.6	51.4	17.8	6.8

問7 大野市のよいところ

「自然や景観が豊かである」が85.6%と最も多く、次いで「水がきれい」(52.1%)、「食べ物おいしい」(37.7%)、「歴史や文化財が豊か」(27.4%)、「人情味がある」(26.7%)の順となっている。

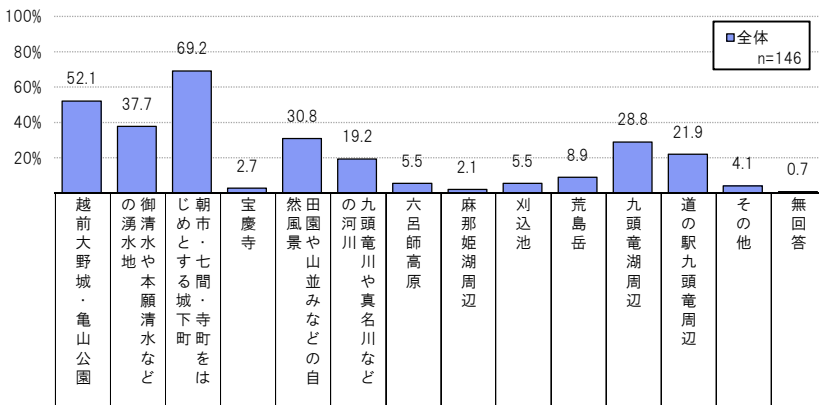


(上段:実数、下段:%)

回答者数	問7 大野市のどのようなところがよいと思いますか											
	豊かである自然や景観が	人情味がある	安全・安心なまち	観光施設がそろっている	歴史や文化財が豊か	スポーツ・自然体験施設が充実	食べ物おいしい	水がきれい	商業・産業に活気がある	楽しみにしているイベントがある	その他	無回答
146	125	39	17	10	40	8	55	76	1	26	5	1
100.0	85.6	26.7	11.6	6.8	27.4	5.5	37.7	52.1	0.7	17.8	3.4	0.7

問8 大野市らしいと思う場所

「朝市・七間・寺町をはじめとする城下町」が69.2%と最も多く、次いで「越前大野城・亀山公園」(52.1%)、「御清水や本願清水などの湧水地」(37.7%)、「田園や山並みなどの自然風景」(30.8%)、「九頭竜湖周辺」(28.8%)の順となっている。

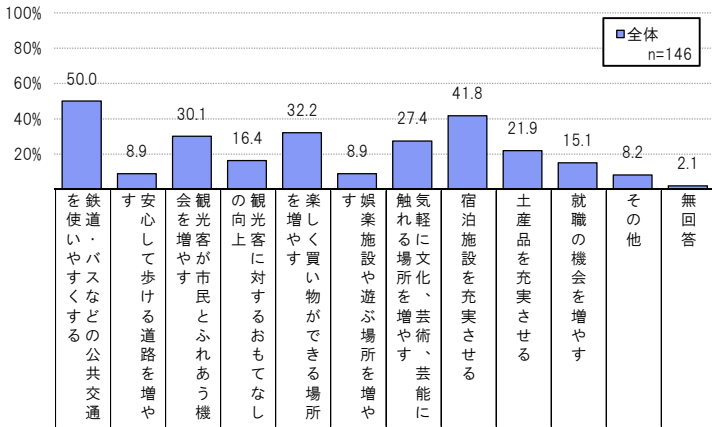


(上段:実数、下段:%)

回答者数	問8 大野市らしいと思う場所													
	越前大野城・亀山公園	御清水や本願清水などの湧水地	朝市・七間・寺町をはじめとする城下町	宝慶寺	然風景	田園や山並みなどの自然風景	九頭竜川や真名川などの河川	六呂師高原	麻那姫湖周辺	刈込池	荒島岳	九頭竜湖周辺	道の駅九頭竜周辺	その他
146	76	55	101	4	45	28	8	3	8	13	42	32	6	1
100.0	52.1	37.7	69.2	2.7	30.8	19.2	5.5	2.1	5.5	8.9	28.8	21.9	4.1	0.7

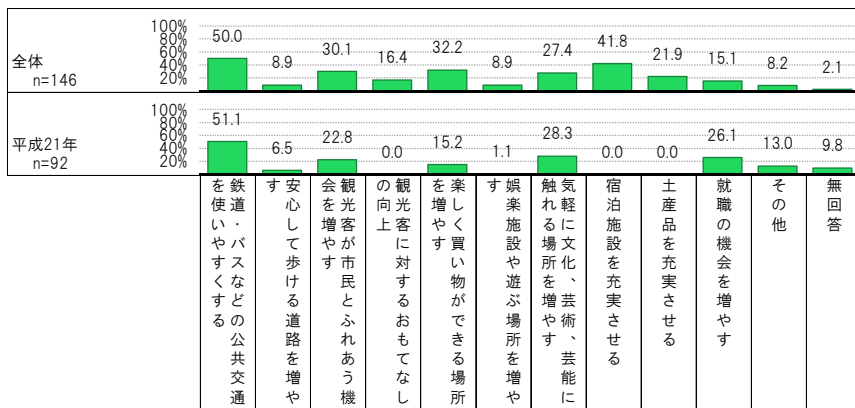
問9 大野市内で改善すべきところ

「鉄道・バスなどの公共交通をしやすいにする」が50.0%と最も多く、次いで「宿泊施設を充実させる」(41.8%)、「楽しく買い物ができる場所を増やす」(32.2%)、「観光客が市民とふれあう機会を増やす」(30.1%)、「気軽に文化、芸術、芸能に触れる場所を増やす」(27.4%)の順となっている。



(上段:実数、下段:%)

回答者数	問9 大野市内で改善すべきところ											
	鉄道・バスなどの公共交通をしやすいにする	安心して歩ける道路を増やす	観光客が市民とふれあう機会を増やす	観光客に対するおもてなしの向上	楽しく買い物ができる場所を増やす	観光施設や遊ぶ場所を増やす	気軽に文化、芸術、芸能に触れる場所を増やす	宿泊施設を充実させる	土産品を充実させる	就職の機会を増やす	その他	無回答
146	73	13	44	24	47	13	40	61	32	22	12	3
100.0	50.0	8.9	30.1	16.4	32.2	8.9	27.4	41.8	21.9	15.1	8.2	2.1



大野市のキーワード

大野市のキーワードとなる言葉を並べた所、「自然」を連想するもの、「水」を連想するもの、「和や結、繋がり」を連想するものが多い。

【自然を連想するもの】

緑／縁／山／花／自然／静か／新緑と紅葉／自然豊か／食と自然／自然の恵み／自然を生かす／きらきら自然／パワースポット-荒島風穴／神秘的、自然、安らぎ／自然との共生／九頭竜が魅力的／自然とのふれあい・ほっこり／自然が良い

【水を連想するもの】

水／水／水／水／水／水／水／水／水／水祭り／名水の都／水の恵み／朝もや／酒／水源探訪-平家平

【和や結び、繋がりを連想するもの】

結／結／結／結／結／結／ご縁／調和／和の文化／心とらぐ町／北陸と東海を結ぶ「結」／「結」を「未来へつなぐ」／和→和食・洋食

【歴史・観光を連想するもの】

歴史／歴史／歴史／歴史／史蹟／文化／歴史のかおり／寺社仏閣／古都大野／タイムスリップ／観光／100年経っても変わらないものを探せる街／亀山城／大野城／郷土を愛する心／故郷／北陸の小京都

【人を連想するもの】

心／清らかな心／やさしい人間性／親切／人情／やさしさ／人情味／心に寄り添う町／やすらぎ／人／笑顔／受け入れる／ふれあい・おのおの／ほっとする／再来

【まちを連想するもの】

また来なくなる大野／ホッとする街並み／美しい町／心の住みか／オープン

【その他のキーワード】

道／道路／アウトドア／健全／遊ぶ／楽／キラ星／きれい／輝／夢／そば／食／発進する／融合／ナマケモノになりましょう／エコシステム／大野で遊ぼう／自負

(1) 道路、交通、情報などの社会基盤について

九頭竜駅と白鳥間のバスの交通を通す。

白洞の会場。

鉄道はありますが、車以外の観光客や故郷訪問者の足としては不便で訪問しづらい(福井～大野間の交通の便の改善が必要)。

大野→白鳥→郡上八幡のバス路線の開通を希望します。北陸新幹線の開通で観光客が福井、永平寺にきています。しかし、その多くは反転し金沢、能登に流れていきます。福井(永平寺)～大野～白鳥～郡上八幡の公共バスルートができれば観光客の流れが一変します。夏季期間だけでも開通してみる必要があります。郡上八幡市の幹部の方と話をすることがありますが好意的でした。

大野に行く交通の便が悪い。越美北線の1日の本数が少ない。必要な時間にあう電車が無い。

高速道路が早く完成すればよいと思います。

大野城、朝市は幼少の頃からよく行ってました。特に朝市は大野の特産など身近に見て手に入れることができ、楽しみながら生産者の方と会話したり、心もなじます。若い人たちにとりましてはドライブしながら十分に楽しむことはできるとよいことだとは思いますが、私たち年配のものは運転免許も返上し、思い通りにはいきません。交通を便利にしてくださいと思います。

大野を訪れるといつも感じるがあります。落ち着いた街並みでホッとします。大野市の方々もそれぞれよく特徴を理解され、まちづくりに生かされています。より良い改善策として、その良いまちなみが点在しており、歩くには少し距離もあり、車の移動では街並みの良さを感じられないことです。例として、亀山～寺町まで古き良き街並みですが、動線と示されたものが、まちなみの表示としてではなく、ポイントとポイントの間に変化がなく途中で飽きてしまうことです。動線としてつながらないように感じています。提案として、①時間に応じたモデルコースを示した表示を結乗座駐車場に設置する。②コースのポイントとなる場所に子ども、高齢者にも楽しく読めるような案内を設ける。これらはすでに行われていることですが、少し切り口を見直してはどうでしょうか。

きれいなまちづくりと大野城景観など素晴らしいと思っています。ただ岐阜県からの中部縦貫道の未整備や県境の温見峠道路の整備が不足していて足が遠のいてしまいます。

交通の便。

岐阜県側の玄関口であり郡上、美濃との歴史的交流もあり、中部縦貫開通後に大きな期待。

中京地区との連携が必要。

福井市より車で行き、市内中心地が変わった散策地図があり、それを利用して市内散策でき良かった。ただし、市内中心地付近での駐車場スペースが少なく、拡充検討してほしい。

キャンプでたびたび行きます。先日、はじめて大野城へ行きました。駐車場もあり、案内もしっかりしていて観光しやすかったのですが、七間通りがお店も多く人がたくさんいるにもかかわらず、車が多く通るため、とても怖かったです。子どもがいる人にはお薦めできないのがとても残念でした。朝市以外の時間も安全に歩けるようになるとよいですね。また遊びに行きます。

京福線を大野まで再延長し、景観の良い鉄道を目指してほしい。

千葉のいづみ鉄道みたいに集客してほしい。

いつも越前大野マラソンに参加しています。福井からの公共交通手段を設置してほしいです。

[大野市にゆかりのある方へのアンケートの集計結果]

いつも愛知県からそちらへ帰省します。中部縦貫道の全線開通が待ち遠しいです。道の駅もできるとのこと、楽しみが増えました。また、夏の帰省の時にはいつもBBQでもてなしていただけます。あの「とんちゃん」の味は他のどこへ行っても味わえません。軒先、ガレージや庭ですぐBBQを始めてしまう人と人のつながりみたいなものが一番好きなのかもしれません。

「大野名水マラソン」はここ愛知県でも有名で、自然豊かで良いところ、また行きたいと自分の周りの人は言ってくれる。ただ夏、秋までは車で行けるにしても冬シーズンは公共交通機関が不便なので、この点をクリアすればOKです。

(1)JR 越美北線に乗車して非常に困ったこと。

①車内騒音及び表示板について、越美北線は気動車なのでエンジン音が高く、車内の騒音がひどくて、車内放送がほとんど聞き取れなく、乗下車の案内は、車内表示板に頼らなければならないが、車内案内表示板の字が非常に小さく、また不鮮明で、大変読み取りにくく、また案内板の横に大きなミラが取り付けられてあり、案内板がそのミラに隠れて見えなくて非常に困りました。エンジン音は設備上小さくはできないので、停車駅案内表示板ぐらいは、取り付け位置を考慮するとともに必要に応じ個数も増やし、車内全般どこからでも見えるように考慮されたい。

②乗降ドアの開閉について、乗降ドアが自動で開かず手で押して手動開閉しなければならない。また、走行中に半開きになるなど大変危険を感じました。

(2)JR 越美北線越前大野駅前のバスの時間及び停留所名の表示方法について

あつたかランドの風呂に行くのに、あつたかランドの風呂へ行くバスの時刻表がどれなのか時刻表が非常に分かりにくく、発車時間を探すのに大変困りました。該当バスの時刻表の色と、バスのルートの色を同じ色で印字表示するとわかりやすいと思う。県外から初めて来られた客にもわかりやすいように工夫されたい。

道の駅と市街地との連携が重要。

中部縦貫道の通行車両を町中に呼び込む工夫が必要。

大野市は他の市町村と比べてより多くの魅力や観光資源を抱えていると思います。ただ知名度と交通アクセスに弱点があると思います。観光に力を入れていくにあたっては、ここを解決する必要があり、知名度については、道の駅に入る予定のモンベルの活用、交通アクセスについては北陸新幹線開通に向けて越美北線とそれ以外交通手段の整理が必要だと思えます。大野市のキーワードについては、実際に住んでいる方の意見で決めていくのがいいと思います。

JR福井駅から大野へアクセスするダイヤの数が少ない。少し増やしてほしい。1時間に2本ぐらい電車が運行できるくらいがいいですね。後はきれいな町、歴史あふれた町でありますようお祈りします。

(2) 生活環境について

現在整備中の道の駅は郊外部であり、観光客の施設だけでなく、市民も利用する施設となるように期待する。

(4) 子どもを産み、育てるための支援について

和泉地区の利便性向上と子育て世帯の増加。

(5) 高齢者が健康で暮らすための支援について

高齢者に対する配慮を。大野市はやさしくしているとは思いますが、さらに必要と思えていただけるとよいと思います。

(6) 障害のある人への支援について

障がい者に対する配慮を。大野市はやさしくしているとは思いますが、さらに必要と思えていただけるとよいと思います。

(8) 商工業の振興について

地方自治体の現象として人口減が問題ですが、就職先としての産業(会社等)がないため、優秀な人材が外部に出る。大野の地元で就職できる場所である企業誘致、産業育成が急務。

盆地とまわりの山々、地場産業の活性化、生糸～まゆ～絹地～草木染～リボン、ハンカチなど小物。

中部縦貫道ができれば東海地方が近くなるので、大野の農産物を東海地方で販売してはどうか。また、大野の農産物を中部空港から中国、台湾、香港等に輸出してはどうか。

遠く離れていて数年に一度菩薩寺や所有している山林の関係で訪れる程度で、データを見ていないのでよくわからないというのが実情です。生活している人にはそれなりに暮らしやすいまちだという印象はありますが、たぶん人口減少と高齢化が課題になっているのではと推測します。根本的には働く場の確保が必要ではないかと思えますので、産業をいかに創造し、活性化することが重要だと思えます。

(9) 農林水産業の振興について

ピカピカの大野のお米で作った「お結び」を手軽に食べたい。

(10) 観光の振興について

大野市のまちはかなり整備され魅力が増したと感じられますが、里山は何かイベントがある時以外は訪問する意欲がおきない。自然を生かした観光地づくりが望まれる。

大野の特産を生かした物づくり、土産物品を充実させる。

寺社の観光ツアーをしてほしい。

仏像拝観ツアーなど。

九頭竜ダムをもっと観光の目玉にできないでしょうか。

九頭竜、またけのイベントがもっと増えたらうれしい。

いつも魅力的なイベント開催をされているので、早めにメールやDMをいただけるとうれしい。

大野と同じ小京都である高山には外国人の観光客が多く訪れるので、大野も外国人観光客が訪れる町になるとよいのでは。

今の大野市が好きです。ほっこり、ゆったり、のんびり、ゆっくり時が流れる。朝市をぶらっと、街並みをぶらっと、奥越の山並みを仰ぎつつ、素朴な味を楽しむ。

出身地とは聞かれ、福井県大野市と答えても、聞いた人は？です。永平寺や勝山の恐竜博物館の話をするとなんとなく場所のイメージはわかってもらえる。大野市単体ではなく、一乗朝倉氏遺跡～永平寺～恐竜博物館～越前大野城の歴史街道と黒龍、花垣といった銘酒などに象徴される恵まれた水源などと併せたトータルな観光キャンペーンを中部縦貫道開通に合わせて大々的に展開。私の実家は今、愛知県北名古屋市にあるが、意外と名古屋から近いことがあまり知られていない。アピール不足という印象。そしてもう一つロックフィルダムについて意外と知らない人がいるので、九頭竜ダムも上記歴史の一頁に加えてよいかもしいない。

六間通り利用イベントの増加。

宿泊施設が少ない。

何度も訪れたい

人口が増えていって家が多く建つといい。観光客がたくさん訪れるといいと思った。

自分は走るのが好きなので、その時大野町を知りました。もっと走る大会を計画し、また走る大会(リレーなど)など楽しめるものをお願いします。

七間、寺町はじめ碁盤の目の旧市街地を一体化させた観光まちづくりを推進する。そして、ここを拠点に六呂師はじめ周辺の観光地を結んでいく。城下町大野をもっとアピールしていく。拠点となる旧市街地中心部を昭和のレトロでコンパクトな観光地として再現させ、懐かしさを感じさせるまちづくりを目指してほしい。

観光客に対する各商店の皆様への対応は今一歩不足していると思います。お蕎麦屋さんやお醤油屋さんで感じました。

宿泊施設が少ないので不便である。団体が宿泊できるホテルなどがあればもっと観光客が多くなると思います。観光客に対してものの言い方がぶっきらぼうで、戸惑う人たちがいました。柔らかく接してもらえたらもっと大野が好きになってもらえると思います。

大野市と言えば「天空の城、越前大野城」ですね。大野市をよりよくするために、ふるさと納税でマラソン出走権などがあればうれしいです。普通にふるさと納税をしようと思っていなくても、マラソン出走権があればいいと思います。

<マラソン>大野市の一大イベントは名水マラソンである。一度出場したことがあり、城にも行けて満足である。ただまた出場したいかという他の大会と比べてしまう。遠来賞など豊富なおもてなし力が必要であろう。

<九頭竜湖観光>つい7月20日にホロッサという施設に行きました。施設での体験はとても楽しかったが、発掘証明書を復活してほしい。あれで1000円はまた来ようとは思わない。故に観光資源に力を入れなければ人は来ない。是非大野がもっと良くなってほしい。

観光地、場所に「感想」「アンケート」調査箱を設置し、大野をより豊かにする工夫をしていただきたい。

大野は海がないけどいっぱい自然がある。水、山、湖、川、そして人の温かさ、おもてなしの心、のんびりとした空間、凜とした歴史。「良いこと、良いところ、いっぱい大野」をもっと全国的にPRして来訪者を増やして、大野ファンを増やそう。

宿の整備。

マイカー利用者用の観光名所1日コースの提供。

土産品、食するところなど、イラストマップ手作り地図があると利用され役立つと思う。

自然の風景を大切に、ゆったり過ごせる場所の提供。

水ようかん祭りに行ったことがあり、冬場だったので雪が心配である。夏場も実施してはどうか。

自然の食品→50年程前、父の生まれた小池に行き、当時わらぶさの家で囲炉裏を囲み、なめこ汁等を食べました。その当時のなめこの味が忘れられません。

奥越の秘湯の再開(鳩ヶ湯温泉)→リゾート化事業。

大野名水マラソンのフルマラソンコースの設置→5000人規模の開催、宿泊施設の充実が必要。

福井国体の施設の活用。

宿泊施設について充実してほしいです。

とても素敵なまちなので、そんなに不満はありませんが、土曜日、商店が閉まる時間が早いです。観光なので明るいうちは見て回りたいと思います。

大野駅から九頭竜駅 ①特別列車の工夫 春夏秋冬乗って楽しい列車にしてはどうか。②大野亀山城周辺を整備する。

数多くの古いお寺をリノベーションして報恩講料理を目玉に宿泊客を増やす工夫が必要。幹側地区の芝桜が観光名所になったのも長い間の努力の積み重ね。市内のお寺が料理で客を呼ぶ競争になれば活気が戻る。

(12) 文化の保存や継承、振興について

昭和 40 年代に住んでいた時は一刀彫の「ゆきんこ」があったが、作家が亡くなったとのことで入手できないことを知り、雪国らしいものが伝承されていないことに寂しさを感じました。古き良き時代を残すのも、あらゆる角度から見直して考えてほしい。また、「和」の文化が漂うものもあってほしいと思う。和服も一つで鯖江の誠市のように特典付きのイベントがあると朝市も含めて活気づいてくれるのでは。私が大野に行くときは登山以外は着物で出かけている。

政府が地方創生を唱えています、具体性に欠けています。東京等大都市に人が集中していることを抑制する政策を実現しない限り日本の国は良くならないと思います。地方が衰退すれば日本自体の存在が危うくなります。山が荒れ、海が荒れ、日本の文化、住民の生活水準が維持できなくなるということを国民一人一人が知る必要があります。石山市長様は県外の都市で育ち大野のことを思い日夜仕事をされておられることに感謝しています。東京大野会でお目にかかれなかったのは残念です。10 代のころ大野に疎開し、菖蒲池にも友人がいました。どうか大野の人口減少が止まるように昔の賑わいが戻るようお願いいたします。

大野と言えば山、川、清流だと思う。湧き水、清流を生かしたまちづくりを考えたい。常に清流が流れ、その通りへ行けば鯉が泳ぎ、いわな、うぐいが見られる。また、浅い水路があり、メダカ、イモリ、おたまじゃくしにカエル、ザリガニもいるといった所があってもよいのではないかな。

最近、東武百貨店千葉船橋店の酒売り場に全国の名だたる銘酒とともに南部酒造場の「花垣」が並んでいたのは大変懐かしうれしく思いました。同店では年2回ほど北陸の物産展を開いており、その都度大盛況ですが、「大野」の名前を見かけることがなく残念に思っています。「結」や「絆」はあまり強調されると「ヨソ者」は排除されそうで、気後れしそうです。

小中高で大野の地理、文化、歴史等を学んでほしい。

家の亡くなった父は九頭竜ダムに眠る和泉村出身でした。小さい頃からの思い出と言えば、夢のかけ橋から一升瓶のお酒を涙しながら故郷の九頭竜にお神酒をささげる父の姿です。福井の自然を愛し、食を愛し亡くなった父ですが、残された私たちも縁を感じる場所です。近頃の九頭竜は昔と違いドライブインもなくなり寂しい場所となっているとは思いますが、九頭竜湖がもっともとの人の集まる場所になるとうれいです。父が人生の最後に訪れた場所が九頭竜。相変わらず泣いていました。ここに住みたかったのだと。私たち家族にとっても故郷になっているのかな。また、父を思い出してみんなで行きたいと思っています。どうか九頭竜の自然が美しく未来につなげますように。

「結」の活用。休耕田にはひまわり、コスモス等、荒地には花木を植える運動を展開するのです。大野市内の元気なお年寄りや大野を離れて生活し、仕事をリタイヤしたはまだ元気な人がたくさんいます。〇〇地に花桃を 100 本植樹します。苗木代金の協力金をお願いします。〇〇日〇〇に集まってください。花桃を植えます。一人一本。各自植えた木に、お名前を書いてもいいです。ネームプレートは各自で用意、1 年後に植樹祭を開きます。交流の場を作ります。休耕田の地主に了解を得る。協力金を集め苗木の購入、苗木を植える道具の準備をしてもらう。案内状を出してもらう。「結」を「未来へつなぐ」運動にならないでしょうか。

何度かマラソンで行かせていただきました。走りながら目にする新葉と麦のモザイクのような緑と黄の田園風景が大変印象に残っています。

現在の市民、子どもも含めて大野の歴史、文化を教えてください。大野が好きになり愛着を持てるようにしてください。

昭和 10 年代三番通りの良さ、市内いたるところの水路、街並みのベニガラ等、大野独特の個性豊かな人情味を思い出しますが、現在の様変わり寂しく思います。今後の大野の発展計画には過去をもう一度見直し、親しみのある北陸一の市の発展されることを願っています。

人情あふれる素敵なお町だと思います。良さを失わないように長く後世に伝えてください。

(14) 地域づくりについて

1 年を通じた大野ならではの体感プログラム

- ・春 田休めの時期のマラソン、集落での BBQ、荒島岳の山歩き
- ・夏 川遊びに花火、キャンプ
- ・秋 落ち葉を踏みしめての荒島岳登山、神社での焼き芋
- ・冬 これぞ豪雪地域、関西から行ける最も身近な生活のすみずみまで雪が入り込んでいる

(15) 行財政改革について

周辺市町村特に勝山市との連携

私は福井市に在住です。ご存じの通り先の大野のため「緊縮財政」を余儀なくされていて住民サービス等が低下しています。賛否両論あるでしょうが、私は賛成です。自治体のトップとして次の選挙を考える時に市長はためらいもあつたでしょうが、ずっと先のことを考えれば賢明だと思います。「大野市をよりよくする」みせかけの住民サービス、甘言は未来への借金を作ることではなければ何でもいいです。今時、箱物を大きくするのは借金地獄の始まりです。貴市の「道の駅」数億の費用と聞いています。その上博物館らしい箱の移築も計画されていると聞きますが、公共だって破産はあります。収支がどうなっているかただ心配するばかりです。先の市長のような派手な大野市の宣伝がなくなったのはいいです。大野高校の卒業式の保護者の合唱、物凄く高価なパフォーマンスでした。20 歳に渡した写真集もその日のうちに何冊も捨てられていたと聞きました。一冊何万円にもあたるあの写真集は何の値打ちがあつたのでしょうか。ゼロとは言いませんが費用対効果を考えると無駄と言いたいです。

(16) 人口減少対策について

大野市に限らず、私たちの地域でも若い方たちは都会に出てしまうので、若い方たちが住みやすい市にしてほしいです。働けるところを増やし、若い人たちが休日でも過ごしやすい市にしないと未来が見えないと思う。若い方たちが居住しないということは子どももいないということになり、少子化問題も解決しないと思う。

元気のよいリードができる都会に暮らす 30 代、40 代に Dual Life として大野に入ってもらうのが良いのではと思います。もちろん地元とのコラボで。東京 NP0912 等の活動は聞いております。

(17) その他

大野市は山の中であるが、海の幸が美味しい。それは鮮魚、焼き魚、刺身等すべて美味しい。それを大野人は知っているのか。生まれた時からそれを食していると当たり前と思っている。私もそうだった。大阪、京都でも美味しい品を出してくれる店があります。だが他府県のホテル、旅館、店舗の刺身等は見た目は刺身であっても、私には刺身ではありません。刺身擬きです。大野市は海の幸、山の幸をもっと上手に利用したらいいと思います。大野市議会の議員さんも何人かいて他府県にも研修目的で行かれるのでしょうか。もっと勉強していただけるとよいと思います。

穴馬の風がなくなったのか、便りがなくなりました。ぜひ復活してほしい

個人的にふるさと納税したいと思っています。少しでも和泉地区に貢献したい。

きれいな水

いろいろな試みをしていることは評価したい。しかし今一つそれらの1つ1つが年々活気を帯びていって人が集まっているのか情報がないのでわからない。どうなのでしょう。また、朝市は昔からあるけど、安いとは思わないし、「朝市」と宣伝している割には知られていない。先日の「さらさらサラダ」の時も人がほとんど通っていません。あれでは寂しい。もっと演出が必要だった。

不愛想

道路貨物車は川の堤防にするのはどうですか。

1度だけ訪れたことがあります。大変清潔で居心地の良い場所だったと覚えています。城下町が好きです。人も温かく、また行きたいと思える場所です。機会があり、ゆいびとファンクラブに加入しましたが、定期的に会報を送ってくださるのもうれしいです。これからも「結」「水」「歴史」などをキーワードにいつでも帰れる故郷であってほしいと思います。

大野の言葉に親切がない。

今日のアンケートは亡き父に代わり、その思いに沿って答えたいと思います。父といろいろ話の中でいつも話題になるのは大野、福井の話でした。父と二人でここ数年の間に3度行き、ご縁のあった人、地を訪れ、色々な話を聞きました。暮れには上庄のさといも、丁稚羊羹等を取り寄せ家族でいただきました。名古屋である催し(大野物産展)にも行き、ゆかりのある人と会い、楽しそうに話していました。健康で最後まで仕事をされ、人生を終えることができたのは頑強な体力というものがあったとは思いますが、縁の深い大野へまた行きたい、何かに協力したいという気持ちがあったことも大きいと思います。そんなご縁をいただいた大野に感謝しています。

私の考えとしては市内の飲食店には地産地消で積極的に大野の食材を使ってほしいと思っています。今度、県外の方を連れて笹生川ダム、真名川ダムの見学会を行う予定です。時間の都合もありますが、「天狗党と大野」や金森長近、朝倉義景等、歴史もあえてやろうと思っています。大野の活性化を図れるよう個人主催ではありますが協力していきたいと思っています。

今年柳神社の祭礼を久しぶりに見ました。屋台や露店が数多く出てとても賑わっていましたが、地元住民や町内会などが出店していくような仕組みを考えてみてください。8月31日に結とびあめで第5回の踊り大会を開催いたします。是非市のご協力・ご声援をお願いいたします。

酒店を巡る1合升づくりに参加しましたが、各酒店と観光協会との温度差があり、がっかりしました。各酒店でお酒も購入したのに。

大野の「四季」と「衣食住」についてもっと深掘りしてほしい。

大野の資源は無限だと考えています。「大野づくりのデザイン」をもっと検討してはいかがでしょうか。

私としては「NPO 法人農と地域のふれあいネットワーク」で地域づくりを15年間ぐらい行っていますが、大野は全国に誇れる魅力的な地域です。

大野市内の寺での法要を推進する。

土日祝日等での市内案内ボランティア制度があると利用でき、より身近になると思う。参考までに先日勝山市へ行き、ボランティア案内をしていただき大変有意義であった。

各種手続き等で JA、郵便局、市役所、支所、シルバー人材等へ出向きますが、その説明や対応が良い。上記のキーワードは県外、特に関東にはほとんどなく、大野の人たちの心や人間のすばらしさを織り込んだ策定をお願いします。

将来性のある大野市へ期待しています。

PHV 車所有なので、充電器設備を充実してほしい。

良くするとは何でしょうか。市民の生活ですか。観光客が多く来るようにするのか。公務員の仕事がしやすくなるのか。道路、交通機関をよくするのか。自然環境の保全。人口の増加。産業振興。おそらくあれもこれかもしれませんが、それでは結局何も良くなりません。優先順位をつけ考えましょう。

楽しいところ、何度訪れても良いところ、心が落ち着く。

人情あふれる、自然豊かな安全なまち

現在は夫が病氣療養中のため、色々な活動はできませんが、また機会がある時は大野市を訪れてみたいと思っています。大野市の人とのふれあいとても人情味豊かだと思います。

大野市は自然豊かで人情味厚く、そして食べ物がおいしい町であることを知っています。お友達に通知すること、知らせることができます。私に何か少しでもお役に立つことができることがあればお手伝いしたいと思います。